

世田谷駅前商店街のイベント ピックアップ

その1 楽市楽座

商店街独自のイベント。ポロ市にない、ライブや寄席、ヒーローショーなどが特徴。ふる里物産直送市、餅つきもあるという盛りだくさんな内容です。毎年10月下旬開催。

その2 世田谷線つまみ食いウォーキング

11商店街90店舗が参加し、世田谷線の三軒茶屋から下高井戸まで街歩きをしながら沿線の10商品を選んでつまみ食いできるという大人気イベント。遠くからの参加者に世田谷のまち歩きと商店街めぐりの楽しさをアピールしています。毎年10月開催。

世田谷駅前商店街振興組合ホームページ
<http://setagayaekimae.com>



③



①

①世田谷駅前商店街振興組合理事長・安藤敏次さん。安藤さん着用のTシャツも玉電グッズとして発売中 ②かわいい玉電の刺しゅう入りトートバッグ ③レトロなパッケージのたまでん羊羹



②

懐かしの玉電をオリジナルグッズに

「まちもりカフェ」では、オリジナルの「玉電グッズ」も販売されています。「玉電グッズ」は、商店街が開発し発売しているもの。たまたでん羊羹やドロップのパッケージ、Tシャツのデザイン、トートバッグの刺繍などは、商店街の仲間のデザイナーや福祉作業所の協力によるもの。世田谷みやげとして区内のスーパールのレジ横に並ぶ商

品も。各商店の販促につながり、売り上げに少しでも寄与できるようにとの思いから、開発にはかなり力を注ぎ込んでいるそう。「世田谷駅前商店街」は、アイデア豊富なリーダー安藤さんを中心に、「周辺の商店街や町会とも連携をとりながら、積極的に地域に貢献していきたい」と。今後の展開も楽しみですね。

スポーツで

“せたがや人”の輪を広げよう

世田谷区卓球連盟

高齢でもできる気軽さ、健康づくり・仲間づくりに

世田谷区卓球連盟は、年間15程の大会を開催し、講習会や初心者教室を行っています。区内の活動状況は、成人の登録クラブ数は、男子108、女子95、メンバーは計1600人程で、男子は増えている、女子は横ばいとのこと。「近年の区民大会は、一日で試合が終わらないほど参加者が増えています。区内の卓球人口のすそ野は、確実に広がっていますね」と、うれしそうな下山さん。

卓球は、五輪や国際大会での日本人選手の活躍で注目されているスポーツ。区内の地域体育館などの卓球教室も人気があります。そこで、世田谷区卓球連盟会長の下山芳男さんを訪ねました。取材・文/佐藤淳男

天候に関係なくプレーが楽しめる、初心者でも、練習をすれば上手になれるのが卓球の魅力なのだとか。区内では、地域クラブや連盟登録クラブで定期的に卓球の活動が行われ、大会での勝利を目指す人から、仲間づくりや健康維持のために続ける人まで、目的はさまざま。

「区内には、小中学校の体育館、地域体育館などで卓球ができる20の地域クラブがあり、指導者もいるので、身近な場所で気軽に始められます。初心者教室の開催情報などは区報や連盟の



八幡山小地域体育館での練習風景

「卓球は小学校から始め、現在も時々プレーしています」と世田谷区卓球連盟会長の下山芳男さん



ホームページでもお知らせしています。初心者には、基本プレーを覚え、いい友達作りをすることが大事」とのアドバイスも。健康作り・仲間作りにも、一緒に卓球を楽しみませんか。

世田谷区卓球連盟
連絡先：☎ 070-4323-4011
<http://sttf.jp/>

